

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

男子 ・ 女子 3回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

ト

会場 スカイホール豊田 D コート

四天王寺	29	14 — 3	16	大分
チーム名	総得点	15 — 13	総得点	チーム名
		7mTC		

三回戦、初戦大曲農業を下した大分と、水海道第二を下した四天王寺との対戦。

大分のスローオフで試合開始。開始30秒で大分5番首藤のカットインで先制するも

四天はペナルティーを獲得しすぐに追いつく。立ち上がりは両チーム互角の戦いで

あったが、10分過ぎ四天は固い守りからミスを誘い、速攻やカットインで5連続得点で

主導権を握る。流れを変えたい大分はタイムアウトをとるが、四天のディフェンスを崩せず、

攻撃の糸口を掴むことができない。その後も四天はポストを絡めたプレーを中心に

6連続得点と四天のペースで前半は14-3で終了した。

後半開始直後も四天が3連続得点するが、大分7番佐藤のロングシュートなどが

決まりだし、得点チャンスを着実に決めていくものの点差は縮まらない。

終始、攻撃的なDF、安定した攻撃力を見せた四天王寺が29-16で勝利し、

準決勝へと駒を進めた。